

自然農法創始者の言葉

■ 何事をなすにも大自然を規範としなければならぬ。それに学ぶ事こそ成功の最大条件である。

■ 食物は凡てその土地の気候風土によつて幾分の差異はあるが、それがその土地に生まれた人間に適すべく生産されている。

■ 自然農法の原理は飽迄土を尊び、土を愛し、汚さないようにする事である。そうすれば土は満足し、喜んで活動するのは当然である。

■ 人間で一番悪いのは、あせりだ、あせるから無理をする。一番心得べきことだ。

■ 凡ゆる物質は、人間に不必要であれば自然淘汰され、必要があればいかに人間が淘汰しようとしても駄目である。

■ 人間は第一に程を守ること、程さえ守っていれば、凡てはスラスラとうまく行くに決っている。

■ 土とは造物主が人畜を養う為に作物を生産すべく造られたものである。

■ 凡ゆる紛糾せる問題を観察する場合、容易に解決しないのは、この我と執着に因らぬものは殆んどない。

■ 肥料を吸収する野菜は、天与の味わいは逃げてしまう。

「岡田茂吉全集」より

読書のすすめ

自然農法・有機農業に関するものなど、
おすすめの書籍をご紹介します。

生ごみ先生の元気野菜革命

吉田俊道 東洋経済新報社 1,575円



生ごみを堆肥にすれば、誰でも簡単に「最高の野菜」が作れる。生ごみリサイクルで土が変わり、野菜が変わる。さらに子どもが変わり、体も心も活性化。食育のツールである「生ごみリサイクル野菜」のエッセンスを書いた1冊です。

お野菜さんありがとう

子どもと一緒に元気野菜づくり

NPO 法人大地といのちの会 200円



子どもと一緒に生ごみから土を元気にし、元気野菜を育て、それを食べ、地球との絆を取り戻すまでの感動の物語。食育の根幹をどう子どもに伝えるか、具体的なヒントがいっぱいです。

購入先：NPO 法人大地といのちの会事務局 (0956-25-2600)

有機・無農薬 マンガでわかる コンテナ菜園の裏ワザ

西村和雄 家の光協会 1,260円



米のとぎ汁と牛乳で栄養たっぷり！タダで手に入る最適のコンテナとは？完熟の甘いイチゴを育てるには？身近な材料や香りの強い植物で害虫対策！葉がしおれているからといって、昼に水はやらないなど、コンテナ栽培の47の裏ワザを紹介。

野菜を見分けるコツ百科

—おいしいほんもの—

西村和雄 七ツ森書館 1,365円



葉の色？葉の出方は左右対称か？外見は？養分吸収根（ヒゲ根）の位置は？どこを見れば、健康に育った野菜かどうかを見分けられるのか、本当の意味でおいしい食材を見つけるにはどうすればいいのかを記した1冊です。